

(別添様式)

埼玉県環境SDGs取組宣言企業（初雁木材株式会社）取組報告

報告年月日 令和8年1月21日

1 企業等基本情報

所在地	埼玉県朝霞市膝折町3丁目4番40号		
電話番号	048-461-0144	URL	http://www.hatukari.co.jp
業種	06 総合工事業	従業員数	9
事業内容	建築工事/大工工事 蔦・土木工事/木材卸・販売		


2 取組概要

NO	取組内容、成果、PRポイント	SDGsのゴール
1	【人材育成】 ・本物の木材を使うという事は、その木材を加工し取付ける大工が必要です。若い大工の育成に特に力を注いでいます。	
2	【廃棄物】 ・化学糊や化学接着剤を使用しないため、廃材はイベントの材料、加工で出る鉋くずは、牧場をされている方に引き取っていただき牛の寝床に使用していただいています。	 
3	【天然資源の持続的利用】 ・森林循環は60年～70年と言われています。合板や集成材、樹脂塩ビシート貼りの建材を極力使用せず、本物の木材を多く使用する事で森林を循環させ持続的な資源として木材を引き続き使用していきます。	   
4	【省エネ】 ・彩の国 内装木質化事業に積極的に取り組み、埼玉県産木材使用量を増やす事で、地産地消、流通の改善にも取り組んでいます。また、建築で出た端材を暖炉の燃料として使用し、最後まで使い切る様にしています。	  
5	【社会貢献】 ・チラシやイベント等を通して省エネにつながる建築を多くの人に普及するよう活動をしています。	 

※取組を5つまで記載

※「2 取組概要」の部分については、必要な項目が記載されていれば上記表形式によらずとも可（図表、写真も可。ただし、全体でA4縦1枚に収めること）

3 他社の環境SDGsの取組に貢献する製品・サービス等

内容	SDGsのゴール
<p>弊社は元来木材販売業者でしたが大工が本物の木材を使わなくなり、化石燃料を原料とした建材が主流となった昨今、自社で木を使い住まいや家具を作ろうと営業展開してきました。この取り組みを続けて行くために木材の加工技術を持つ大工の育成等にも力を注いでいます。また、木を使うことで樹の循環が生まれCO2固定化にもつながります。カーボンニュートラルを目指すのであれば石油製品に頼らない住まい造りを住まい手と共に考えていきます。</p>	

※自社の有する環境に配慮した製品・サービス・施工技術等で、他事業者がそれを利用することで、環境分野のSDGsの取組を進めることができるものがあれば、200字程度までで記載してください。(図表、写真も可)

※本様式をそのまま県ホームページに掲載